

西栄寺だより



夏号



No.142

令和 8 年

真夏の夜に、亡き人への想いを浮かべて...

万燈会

8月16日(日)

18:45 万燈会法要献灯式

ライトアップと
西栄寺バンドの演奏で
お楽しみください



西栄寺 盂蘭盆会

西栄寺の僧侶たちが
皆様の大切な方のお名前を読み上げ
供養する大法要「西栄寺盂蘭盆会」を
今年も開催いたします。
大切な方のお名前を順不同で
お読み上げいたしますので、
皆様におかれましては
読経を味わいながら、
大切な人を偲びつつご焼香して
いただければと思います。



8月16日

[日] 9:00~12:00

上記時間内にお越しください

☎ 06-6473-9444



8月17日

[月] 9:00~11:00

上記時間内にお越しください

☎ 072-257-0443

回向料
1体:5,000円

盂蘭盆会法要のお申込は、
専用の申込用紙か右のQRコードから
スマホ西栄寺をご利用ください



クレジット決済も
可能となりました!



当日の流れ

! お名前は申込まれた方全員を順不同で法要中にお読み上げいたしております。
従来のようにお名前が呼ばれるまで待っていただくことはできません。

① 受付

事前申し込みの方は控えを見せる
・当日の方は申込用紙に記入する

② 焼香

受付後靴袋を受け取り、
靴を脱いで本堂へ入り、焼香する

③ 退室

本堂を出て粗供養を受け取る

酷暑と言われる今年の夏...わかつていのに
とにかく「暑い」!! 誰にとっても同じ暑さなのに、
自分一人が地獄の釜にいろのかのような錯覚をして
しまう、本当に困ったものだ。生活面においても
値上げは高止まりで、衣食住を始め生活のすべてに
影響がでてきている。

そんな中、西栄寺もやっと西成支坊の建築にめど
が立ち、着工間近となった。また堺支坊の納骨堂も
いよいよ着工かと思われたが、建築課や保健所から
ご指導を賜り頭をひねって何とか難題をクリアし
て着工にこぎつけてきている。それにしても建築費
共々、何もかもが高騰して困ったものである。

この堺の納骨堂は私にとっては最後のご孝行で
ある。来年には四階建ての立派な納骨堂が中百舌鳥
の地にそびえ立つであろう。

寺としてはコロナ禍以降、法事の件数も少なく
なってきた中いろいろな模索をしてはいるが、
この納骨堂も檀家さんに喜んでいただけるように
積極的に活用したいものである。堺支坊の駐車場も、
隣地の方々のご協力で拡張することができた。納骨
堂新設と相まって檀家さんの利便性があがれば
と考えております。

お寺は檀家さんあってのもの、これからもそれ
を念頭に日進月歩、少しづつではありますが前進
していきたいと思っています。

住職のごあいさつ

チョコビの
西栄寺 なつかし写真館



うわぁ…これまたふっつい写真だにゃあ〜・・・

この写真は二十歳の時、修行の真似事をして、四国にお遍路に行った時のものだな！



真似事って(笑) 修行チックな風来一旅ですかにゃ・・・うーん三度笠が渋いこゃ♪

真似事の修行とはいえ中々実のある経験だったぞ！ 今から 60 年以上も前なので戦後の面影が多く残っていたが、空気も美味しい人も町も素朴で優しい時代であったなあ。



西栄寺は楽しいイベントがもりだくさん！

檀家さんもお近所さんも
みんないらつしやい。

西栄寺楽しいヨ！



こころ塾

毎月第4水曜日・10時～

住職の楽しい法話と西栄寺バンドの生演奏と月替わりで様々なゲストを招いてのイベントを開催しています。

俳句会

毎月第4水曜日 こころ塾終了後

どなた様でも自由に参加でき、入選者は西栄寺山門に貼り出します。



多彩なクラブ活動！

※クラブ活動はそれぞれ会費がございます。
詳しくは西栄寺大阪本坊までお問合せ下さい。

日	月	火	水	木	金	土
	【歌声サロン】 第1・第2・第3 10時30分～ 【囲碁】 毎週13時～ 【日舞】 毎週14時～	【将棋】 毎週14時～ 【煎茶】 第4、14時～	【チアリーディング】 毎週16時～ 【健康体操】 第1、第3、 14時～ 【こころ塾】 第4、10時～	【カラオケ】 毎週13時～ 【将棋】 毎週14時～	【カラオケ】 毎週13時～	【居合道】 毎週10時～ 【将棋】 毎週14時～ 【空手】 毎週16時～ 【編み物】 第1・3、13時～

墓じまいに悩みはつきもの…

お墓が遠くて大変！

手続きが面倒で…

石屋さんの手配ってどうするの？

忙しくて時間が取れない！

そもそも何から手を付けたらいいか

それ、西栄寺に
全部まかせてや！



費用総額：25万円～

※場所やお墓の規模により変動します。

家にいながら墓じまいできます

改葬許可申請や石屋さんの手配など、墓じまいに関する全ての面倒な手続きやお手配を、あなたの代わりに西栄寺が全て行います。

遠方地でも対応可能です(要実費)。

※墓地によっては対応できない場合がございます。事前にお問合せ下さい。

泰心山 西栄寺のホームページ
右のQRコードを読み取ってください→



西栄寺の
墓じまい代行サービス



相談はお気軽に

☎06-6473-9444 西栄寺

前回、私たちは気付いていないだけで、実は自分の怒りを100%コントロールしているというお話をさせていただきました。どんなに腹が立つても自分にとって損と思えば、その怒りをそっと胸にしまっておけるのが私たちなのです。どんなに怒りっぽい方であってもそれは変わりません。

しかし世間では「ついカッとなって」が引き金となった凶悪な事件が頻発しているように思えます。100%コントロール出来るとしたら起こり得ないはずです。何故でしょうか。

理由は大まかに三つあると思います。

一つ目は、怒りの正当化です。例えば侮辱された、人としての尊厳を傷つけられた等の場合は、損だと分かっている怒りを抑え込まず、むしろ積極的に相手にぶつけることがあります。自分の絶対的な正義を確信し、相手を確実な悪と見做した際に陥りやすいパターンです。損得勘定よりも己の自尊心やアイデンティティを守ることを優先して正義を執行します。「怒ったほうが良い」「怒るべきだ」「相手に思い知らせないといけない」等と自身に言い聞かせ、怒ることが正しい行いかのように感じてしまうのです。

二つ目は、成功体験の積み重ねです。怒鳴ったり、威嚇したり、時には暴力によって相手を屈服させ、自分の思い通りに事を進めてきた成功体験が積み重なると、次第に怒りに依存し、怒りを盲信し、その結果として超えてはいけぬラインを踏み出すまで止まらなくなってしまうのです。この場合、本人にとって怒りとは願いを叶えてくれる便利な道具であり、信頼を寄せる相棒のような存在となつて

しまいます。それが危険な事であるという認識が薄れ、逆にこれまで怒りによって上手く事態を乗り切ってきたという経験が、次もきつと大丈夫だという過信に繋がってしまいます。

三つ目は、怒りをぶつける相手に対する行き過ぎた「甘え」です。喧嘩するほど仲がいいという言葉もあるように、家族のような近い相手に対して自分の怒りを躊躇なくぶつけてしまったという経験が皆様にありませんでしょうか。それは怒りをぶつけてもこの人ならきつと受け止めてくれるし関係性が壊れる事もないだろうという信頼の証とも言えます。そんな相手だからこそストレスの捌け口として怒りを使用しても大丈夫だろうという甘えが生じてしまい、結果的についやり過ぎて相手を深く傷つけてしまう事もあるのです。

このように時として怒りは私たちにとって正しいことであり、便利な道具であり、気軽に利用出来るものであつたりしてしまうのです。

それがたとえ錯覚だとしても、怒りのハードルが下がっているように感じる瞬間というものが確かにあるのです。これは非常に危険な事だと言えるでしょう。

ですから怒りを自分から遠ざけるためには徹底して自分に言い聞かせる必要があります。「怒りを肯定しない」、「怒りを信頼しない」、「怒りは自分も相手も傷

博智のつぶやき

つける凶器である」、この非怒三原則とても言うべき基本理念を自身に浸透させなければいけません。もちろんそれは非常に困難な作業ではありますが、怒りから自分を守るためにはきつと必要な事だろうと思ふのです。

もちろん、怒りとは自己の防衛本能に起因するものです。外敵から自分を守るための動力装置のようなものなのでしょう。しかしかえってそれが毒になつてしまふ自己免疫疾患のように、相手のみならず結局は必ず自分自身まで傷つけてしまいます。怒りは決して自分の外側からはやってくるきません。常に自分の心の底から湧いてくるものです。そしてそれ故に自分自身で充分コントロール出来る類のものであるはず。少なくとも理論上はそう言えると思います。

繰り返しますが完全に怒りを鎮める事は出来ません。お釈迦さまと違い凡人である私たちにはそれは至難の業と言えます。しかし怒りに対する認識を改める事で、怒りを信頼し、怒りに依存し、怒りと親しむような生活からは脱却出来るのではないかと私は思ふのです。非怒三原則を胸に、少しでもそこに近付けるように精進して参りたいと思ひます。

…怒らない人間になりたいなあ。

怒らない・・・怒らない・・・

「休み・・・休み・・・

こころ塾 悠々泰心 俳句会

青春の燃え立つ日々や山開き
笹節句世界の平和願ふ孫
宵螢恋にはぐれてひとつ飛ぶ
夏雲を刺して穴掘る重機かな
初盆に玄秋先生偲ぶ梵鐘の音よ
七夕や寺の軒先願ひ揺れ
涼風やバス停の名は西栄寺
院の庭ひまわり我も丈くらべ
かき氷一度に食べて頭痛
指弾きコンコン選ぶ西瓜かな
夏祭り青春の日々走馬燈
朝顔の光集まるしずくかな
久方のくずきり美味し回向僧
迎え火やふと風過ぎる孟蘭盆
孟蘭盆会僧の額の汗
後手にくずきりそと妻の微笑む

天命 勤山 享花 佳美 葉月 博凛 寿々 誠心 經武士 零 ヨネキチ えみ 一道 洋翔 香邦 泰心

お寺の介護 はいにこぽん だより

第25回

「高齢者の熱中症対策」

高齢者は暑さを感じにくいこともあり、居室で過ごしていながらも熱中症になってしまいます。めまいや立ちくらみ、こむら返り、大量の汗、喉の異常な渇きなど熱中症の初期症状があれば直ぐに対応してください。水分の補給をこまめにとって脱水症状を予防しましょう。

エアコンを使わない高齢者が多くいますが危険です。エアコンを使って部屋の温度を28度以下で保ちましょう。また就寝時は体温調整が働きにくいこともあり、さらに低い温度設定も必要です。日中にはカーテンで遮光すると部屋の温度の上昇を防ぐことができます。

このように、日常のなかの少しの対策で熱中症予防ができるので、みなさまもぜひ対策してください。



にこぽんマガジン 「お寺の介護はいにこぽん」がお届けする、情報発信サイト

イベント・セミナー情報

最新の介護情報

施設・スタッフ紹介

ちょっとしたお話など



QRコードで
簡単アクセス



2kopon.jp

僧侶とスタッフのご紹介

◎ 大阪本坊

住職
山田 博泰副住職
山田 貴仁副住職
上田 健二大阪本坊 主任
福山 伸二大阪本坊 院代
辻元 涼大阪本坊 院代
野田 智仁大阪本坊 院代
貝田 仁司大阪本坊 院代
鶴田 隆史大阪本坊 院代
木村 有光大阪本坊 院代
橋 照善大阪本坊 院代
徳永 範男大阪本坊 院代
小田 慧信大阪本坊 院代
西田 清文寺務経理部 寺務長
金城 真弓整備士
有馬 孝浩

◎ 堺支坊

堺支坊 副主任
山中 勝栄堺支坊 院代
宮原 伸介堺支坊 院代
石山 直樹堺支坊 院代
植田 達也堺支坊 院代
山田 那由太寺務経理部 副寺務長
田中 文子寺院経理部
山下 洋子

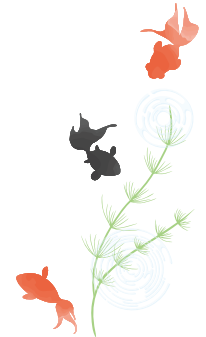
◎ 西宮有馬支坊

西宮有馬支坊 僧括
吉田 敬一西宮有馬支坊 院代
松井 康博東京別院 輪番
榎本 勝彦東京別院 院代
佐々木 崇文東京別院 院代
鈴木 淨信寺務員
榎本 幸子久遠泰心堂 営業部
櫻井 八代江大阪本坊 院代
椿 修子

◎ お寺の介護 はいにこぼん(居宅訪問課)

(居宅訪問課) 主任ケアマネジャー
岸下 和美(居宅主任) ケアマネジャー
中村 裕子(訪問主任) 介護福祉士
木村 幸代(居宅) 主任ケアマネジャー
松山 貴則(訪問) 介護福祉士
永田 知美(介護福祉部) 事務長
藤本 美紀

◎ お寺の介護 はいにこぼん(デイサ高住)

(デイサ高住 課長) 介護福祉士
出口 千生(デイサ高住 主任) 介護士
中嶋 章子(デイサ高住 主任) 介護福祉士
向井 純子(デイサ高住 主任) 介護士
落合 幸弘(デイサ高住) 介護士
尾脇 大誉(デイサ高住) 介護士
末廣 歩(デイサ高住) 介護士
新宮 順子(デイサ高住) 介護士
横田 和奈

◎ 久遠泰心堂

令和8年
年回表

1周忌 令和 7年

3回忌 令和 6年

7回忌 令和 2年

13回忌 平成 26年

17回忌 平成 22年

23回忌 平成 16年

27回忌 平成 12年

33回忌 平成 6年

37回忌 平成 2年

43回忌 昭和 59年

47回忌 昭和 55年

50回忌 昭和 52年

ご法事は**ご命日の約3ヶ月前**より承っております。但し、ご命日に法要を営まれる方を最優先しておりますので、**ご命日以外でのご法事をご希望の場合**の予約時間は、こちらから指定させて頂く場合がございます。予めご了承ください。

宗教
法人

泰心山 西栄寺

大本山 大阪本坊

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17
TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200

東京別院

〒123-0865 東京都足立区新田3-1-9
TEL.03-3912-9444 FAX.03-3912-5969

尼崎本坊

〒660-0822 尼崎市杭瀬南新町3-2-24
TEL.06-6482-0141 FAX.06-6473-4200

西成支坊

〒557-0042 大阪市西成区岸里東1-1-4
TEL.06-6652-4772 FAX.06-6652-8050

堺支坊

〒591-8023 堺市北区中百舌鳥町1-201-2
TEL.072-257-0443 FAX.072-257-0447

一念寺

〒555-0012 大阪市西淀川区御幣島1-6-17 西栄寺内
TEL.06-6473-9444 FAX.06-6473-4200

西宮有馬支坊

〒651-1422 西宮市山口町金仙寺1680-7
TEL.078-903-2088 FAX.078-903-2088西栄寺別院
北大阪泰心館〒564-0033 吹田市東御旅町3-2
TEL.06-6105-9200 FAX.06-6105-9505